

本資料の記載内容

| | | |
|-------------|---|-------|
| 1. 第3四半期の実績 | … | P. 2 |
| 2. セグメント別業績 | … | P. 8 |
| 3. 配当 | … | P. 28 |
| 4. 中期経営計画 | … | P. 30 |
| 5. 会社概要 | … | P. 32 |

この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、また新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績はこの配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

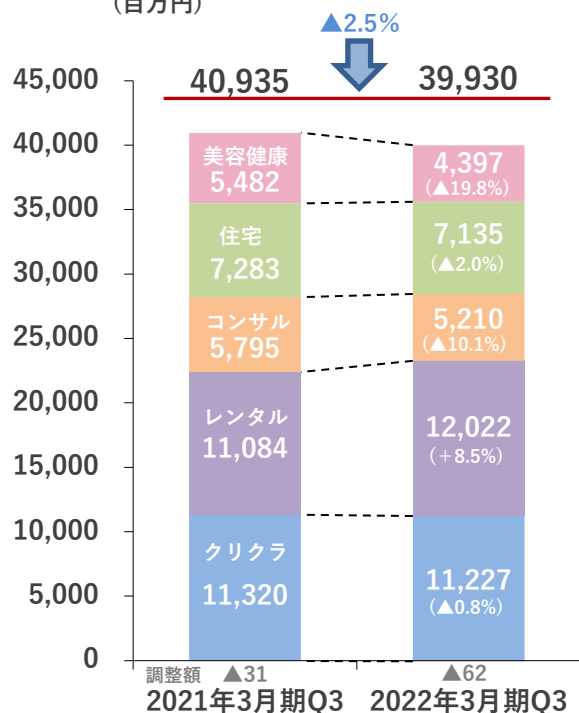
1. 第3四半期の実績

1-1 業績ハイライト (前年同四半期比)

- ≫ 売上高：レンタル事業 (株)アーネストにてワクチン職域接種会場運営の大口受注により増加
 美容・健康事業 (株)JIMOSにて顧客数減少と感染症の影響により減少
- ≫ 営業利益：クリクラ事業 人材採用や新商品開発の先行投資及び販促強化により減少
 美容・健康事業 (株)JIMOSで販促活動の後ろ倒しにより増加
 本社費用等 創業50周年関連費用増加により減少
- ≫ 四半期純利益 (※)：前期に(株)レオハウスの株式売却益発生があり当期は減少

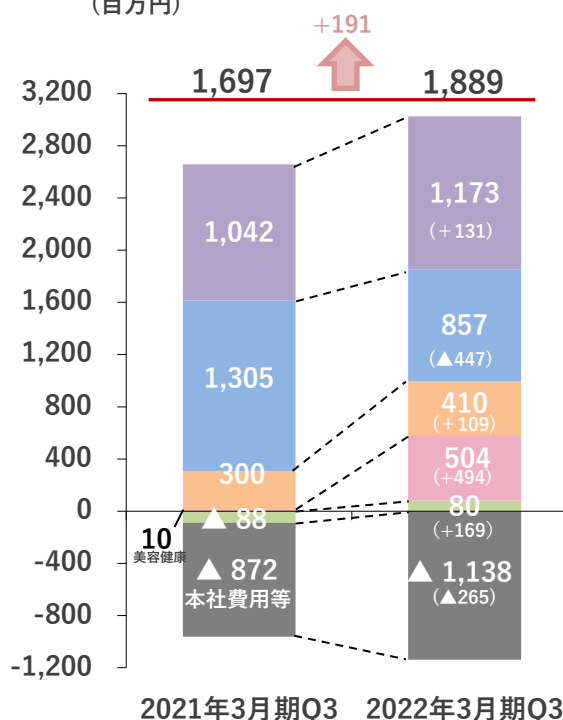
売上高 (カッコ内は増減率)

(百万円)



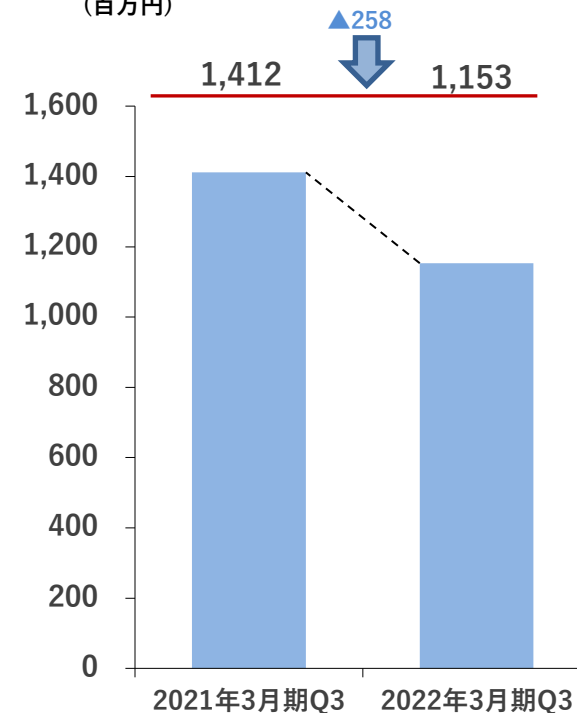
営業利益 (カッコ内は増減額)

(百万円)



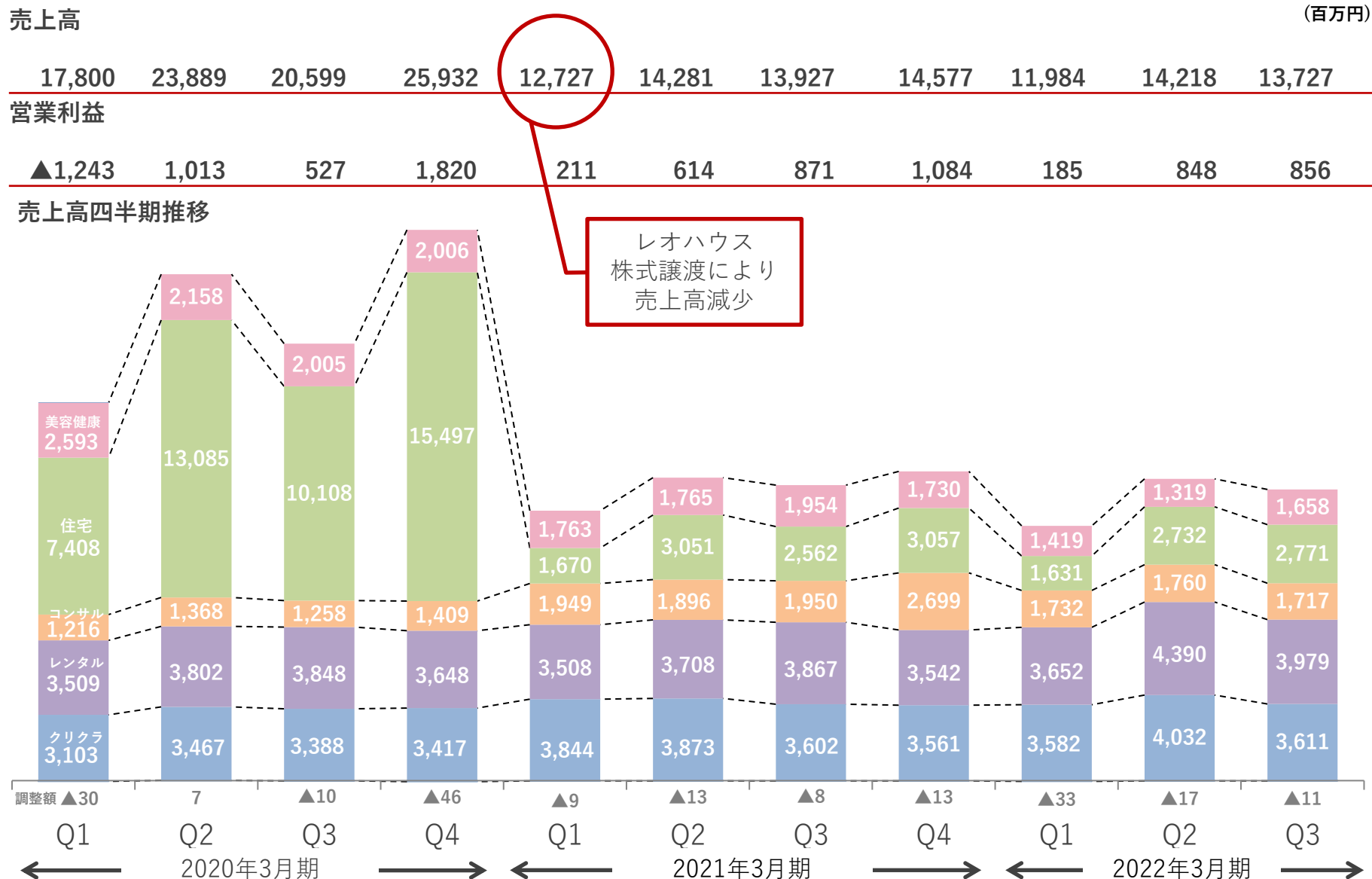
四半期純利益 (※)

(百万円)



(※) 四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益、調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

1-2 四半期別 売上高／営業利益の四半期推移



(※) 調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

1-3 営業利益の増減要因（前年同四半期比）

- ≫ 売上総利益：美容・健康事業での売上高減少により減少
- ≫ 広告宣伝費及び販売促進費：美容・健康事業での削減により減少
- ≫ 減価償却費・のれん償却額：のれんの一部が償却期間終了に伴い減少

| | | | (百万円) | |
|-------------------|--------------|---|-------|---------|
| | | | | 前期比増減率 |
| 2021年3月期 Q3 営業利益 | | | 1,697 | — |
| 売上総利益の増減 | | | ▲ 419 | ▲ 2.1% |
| 販売費及び 一般管理費の増減 | 人 | 件 | + 33 | + 0.5% |
| | 広告宣伝費及び販売促進費 | | + 222 | + 9.6% |
| | 地 | 代 | + 4 | + 0.4% |
| | 減価償却費・のれん償却額 | | + 158 | +20.1% |
| | その他の販管費 | | + 192 | + 2.8% |
| 2022年3月期 Q3 営業利益 | | | 1,889 | + 11.3% |

1-4 貸借対照表 資産の部

- ≫ 流動資産：現金及び預金 ▲2,072 未成工事支出金 + 666 販売用不動産 + 272
- ≫ 固定資産：特記事項無し

| (百万円) | | | | | |
|----------|----------------|--------|----------|--------|-------|
| | 2022年3月期 Q3 | 構成比 | 2021年3月末 | 構成比 | 増減額 |
| 流動資産 | 25,515 | 63.6% | 26,204 | 64.2% | ▲ 689 |
| 有形固定資産 | 8,876 | 22.1% | 8,841 | 21.6% | + 35 |
| 無形固定資産 | 1,761 | 4.4% | 1,679 | 4.1% | + 82 |
| 投資その他の資産 | 3,958 | 9.9% | 4,098 | 10.0% | ▲ 139 |
| 固定資産 | 14,597 | 36.4% | 14,619 | 35.8% | ▲ 22 |
| 繰延資産 | — | — | 23 | 0.1% | ▲ 23 |
| 資産合計 | 40,112 | 100.0% | 40,847 | 100.0% | ▲ 734 |

1-5 貸借対照表 負債の部・純資産の部

≫ 流動負債：短期借入金 ▲1,000

≫ 純資産：その他有価証券評価差額金 +159 利益剰余金 +78

| (百万円) | | | | | |
|-------------|----------------|--------|----------|--------|---------|
| | 2022年3月期 Q3 | 構成比 | 2021年3月末 | 構成比 | 増減額 |
| 流動負債 | 12,977 | 32.4% | 13,619 | 33.3% | ▲ 642 |
| 固定負債 | 5,495 | 13.7% | 5,872 | 14.4% | ▲ 376 |
| 負債合計 | 18,472 | 46.1% | 19,492 | 47.7% | ▲ 1,019 |
| 株主資本 | 22,072 | 55.0% | 21,960 | 53.8% | + 111 |
| その他の包括利益累計額 | ▲ 500 | ▲ 1.2% | ▲ 662 | ▲ 1.6% | + 161 |
| 非支配株主持分 | 68 | 0.2% | 57 | 0.1% | + 10 |
| 純資産合計 | 21,640 | 53.9% | 21,355 | 52.3% | + 284 |
| 負債・純資産合計 | 40,112 | 100.0% | 40,847 | 100.0% | ▲ 734 |

2. セグメント別業績

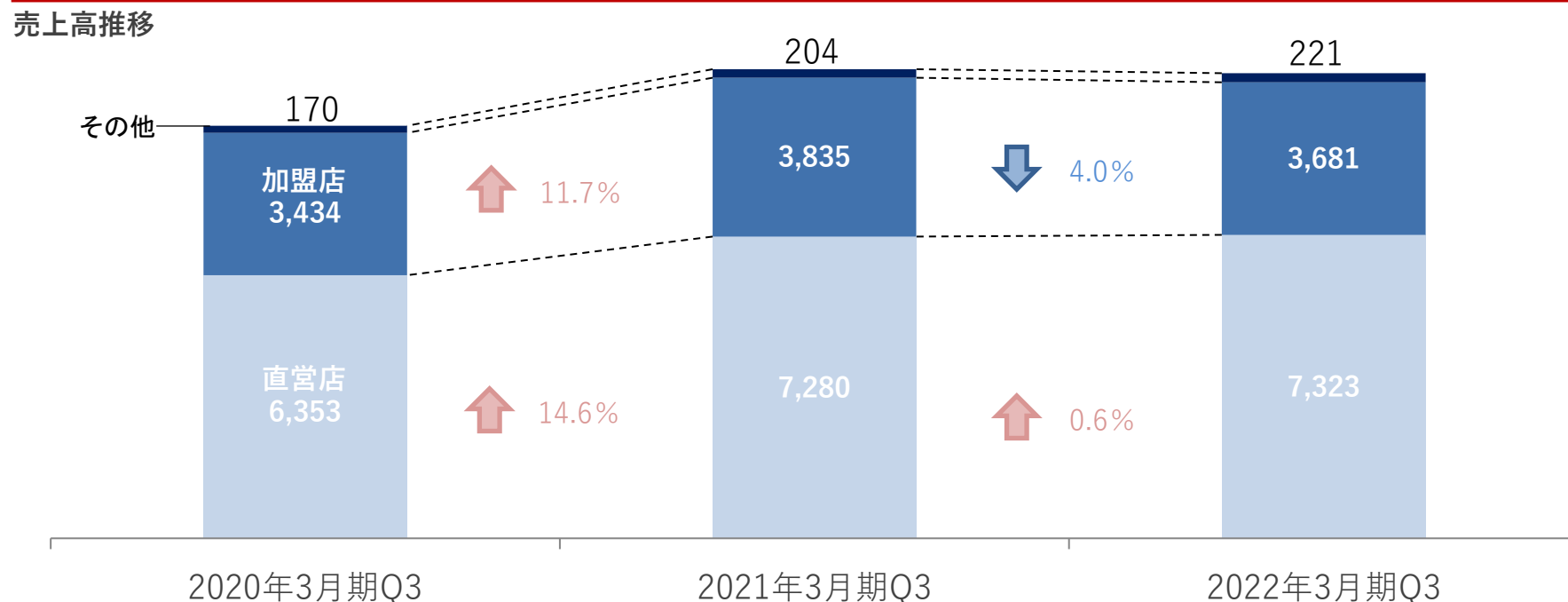
2-1. クリクラ事業

2-1a クリクラ事業 売上高および営業利益推移

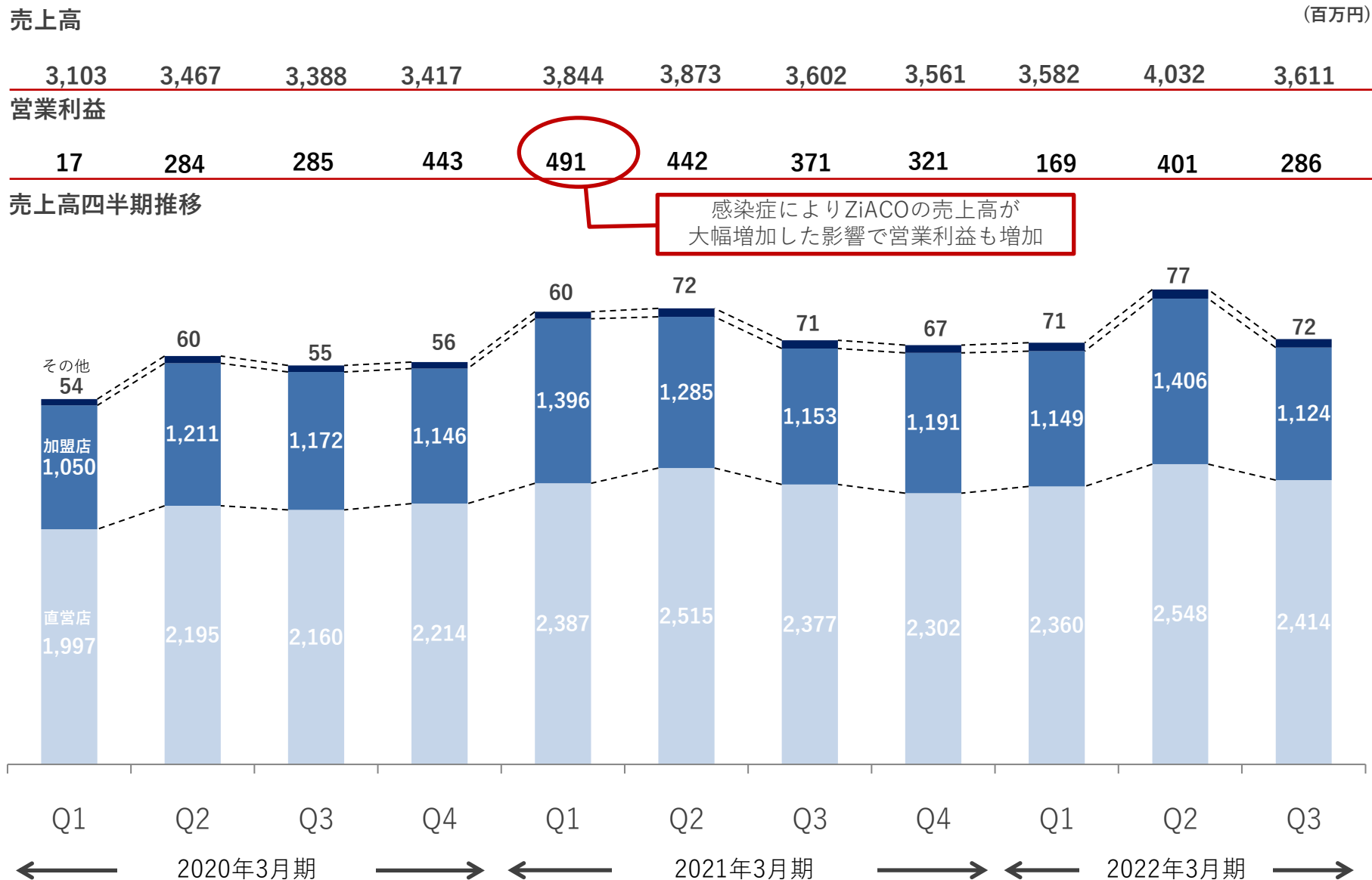
- ≫ 売上高：直) クリクラボトルの売上高は前年同期比微増
 加) サーバー売上高の減少に加え、
 次亜塩素酸水溶液「ZiACO（ジアコ）」関連商材販売の反動減により減少
- ≫ 営業利益：直・加) 人材採用や新商品開発への先行投資および販売活動の強化により
 販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は大幅減少

注) 直：直営店 加：加盟店

| | 2020年3月期Q3 | 2021年3月期Q3 | 2022年3月期Q3 |
|------|------------|------------|------------|
| 売上高 | 9,958 | 11,320 | 11,227 |
| 営業利益 | 587 | 1,305 | 857 |



2-1b クリクラ事業 売上高／営業利益の四半期推移



2-1c クリクラ事業 第51期以降の重点施策

- ≫ Webなどの販売手法の強化を通じた顧客件数の拡大
 - ⇒ 新商品・新サービスの提供
 - ⇒ キャラクターコラボ・イベント開催
- ≫ ZiACOのブランド強化と生産キャパシティの拡大
 - ⇒ 生産性向上を目的に、新規投資を実施



※2021年12月ニフティ(株)調べ
「宅配水に関する調査」



クリクラFit



※2020年12月 Anetis運営事務局調べ



マルチサーバー
クリクラShuwa



2. セグメント別業績

2-2. レンタル事業

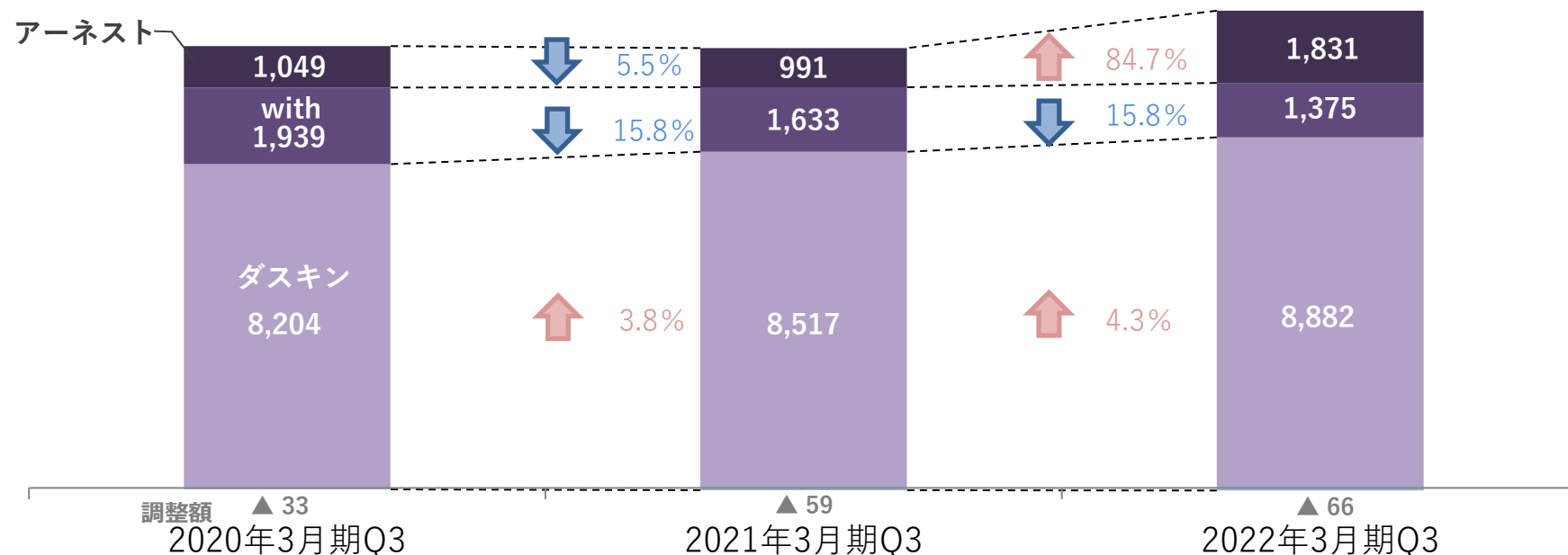
2-2a レンタル事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高 :
 - ダ) ダストコントロール商品部門での売上高は前年同期比同水準
 - ケアサービス部門における事業追加拠点での売上高増加
 - wi) 大都市圏での飲食店の休業・時短営業による顧客数減少に伴い売上高減少
 - ア) ワクチン職域接種会場運営の大口顧客からの受注により大幅に売上高増加
- ≫ 営業利益 :
 - ダ・ア) 売上高増加に伴い営業利益が増加

注) ダ:ダスキ事業 wi:with事業 ア:(株)アーネスト

| 売上高 | 11,160 | 11,084 | 12,022 |
|------|--------|--------|--------|
| 営業利益 | 1,476 | 1,042 | 1,173 |

売上高推移



(※) 調整額: 主にセグメント内の売上高

2-2b レンタル事業 売上高／営業利益の四半期推移

売上高

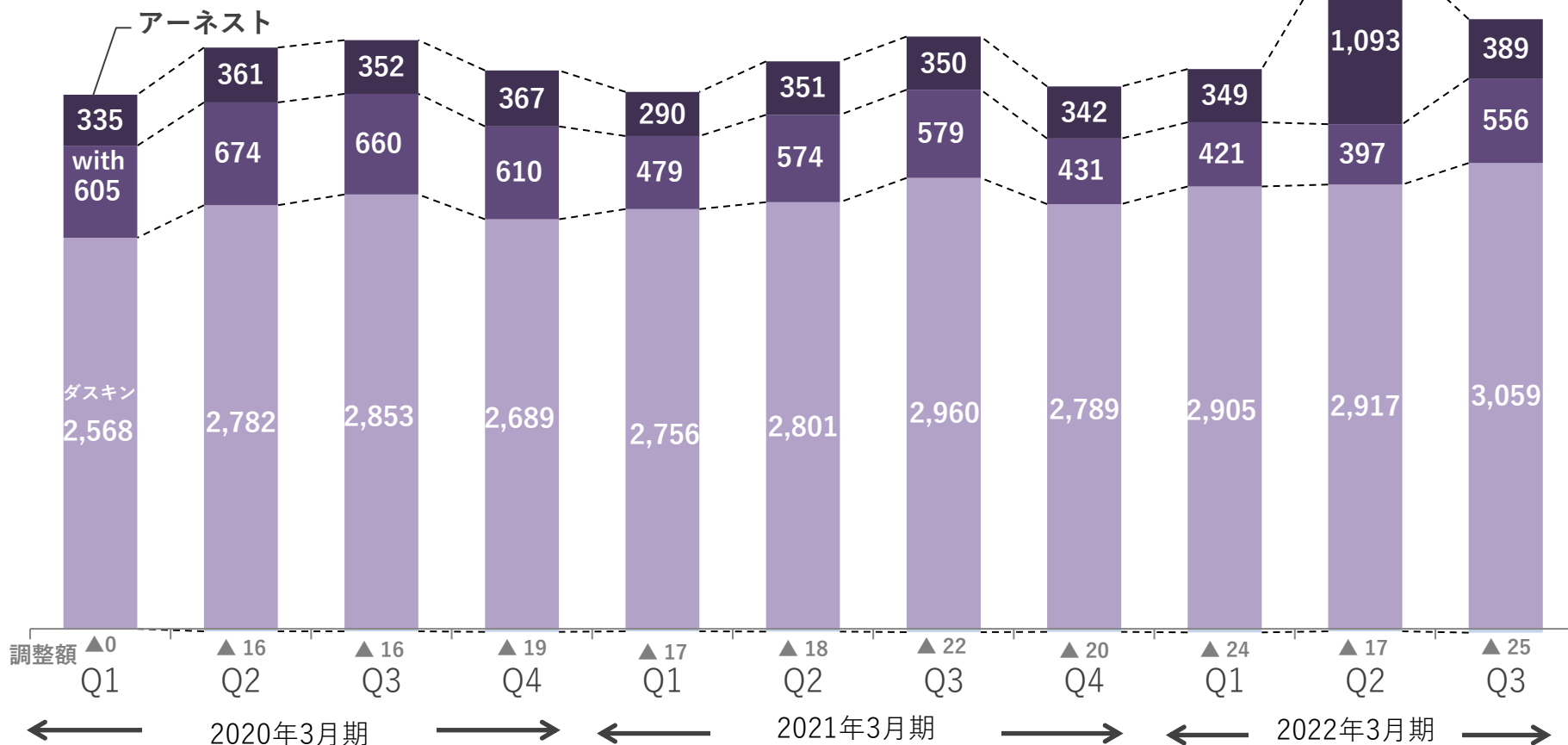
(百万円)

3,509 3,802 3,848 3,648 3,508 3,708 3,867 3,542 3,652 4,390 3,979

営業利益

443 502 530 368 267 328 446 290 290 424 458

売上高四半期推移



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-2c レンタル事業 第51期以降の重点施策

- ≫ (株)ダスキンの資本業務提携による計画推進
 - ⇒ ケアサービス部門：提携後の46事業追加に加え、21事業を追加
 - ⇒ ヘルスレント部門：提携後の2店舗出店に加え、新たに2店舗を出店
- ≫ ダスキンの事業（ダストコントロール商品部門）：ダスキン加盟店のM&Aを推進
- ≫ 害虫駆除（with）事業：除菌・衛生分野での新たな市場開拓により販路拡大

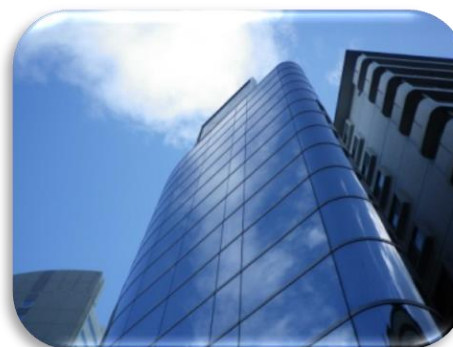


衛生環境を整える
DUSKIN

Health
HR
Rent
ヘルスレント



with



 **EARNEST**
総合ビル管理 株式会社アーネスト

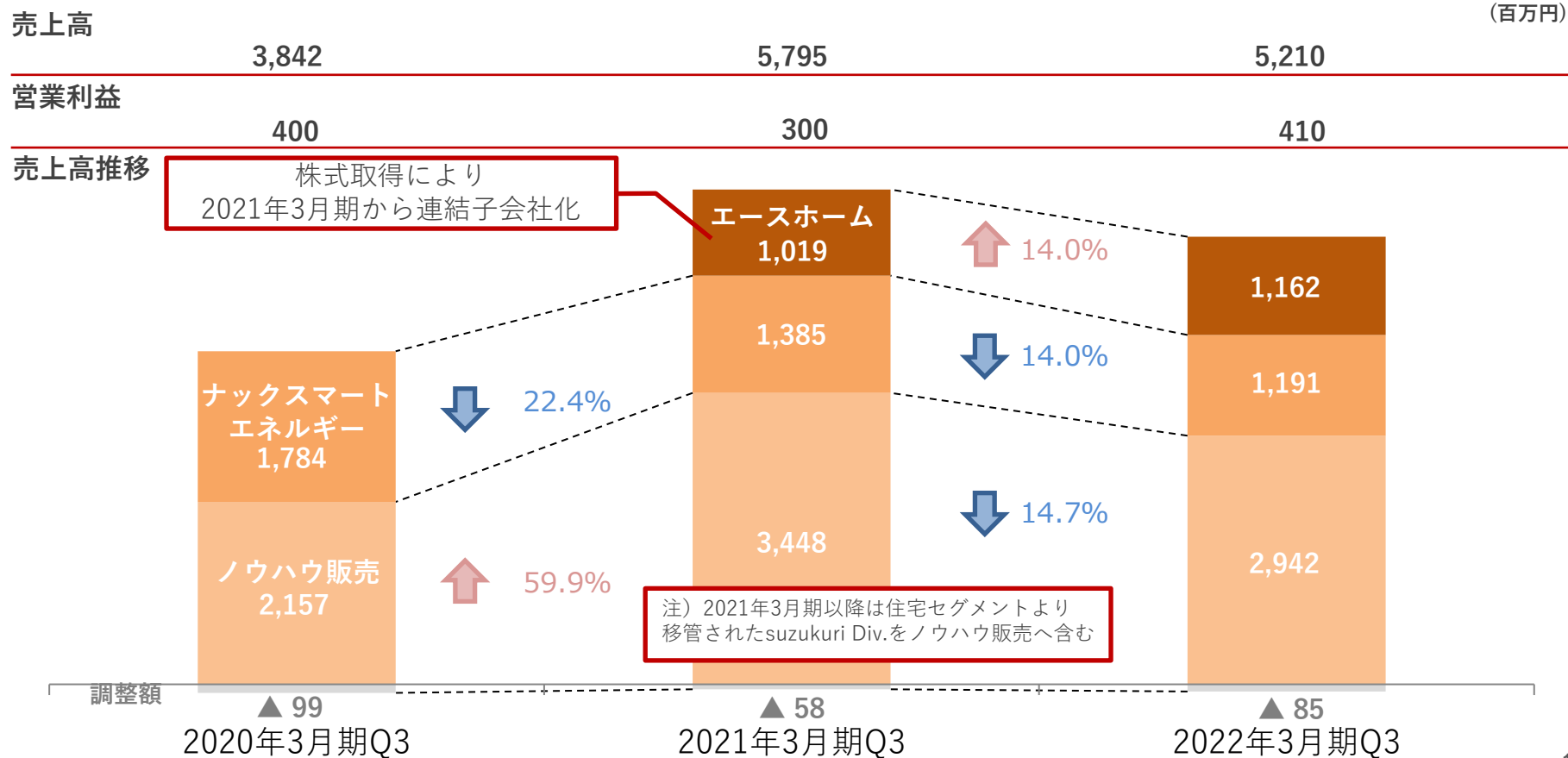
2. セグメント別業績

2-3. 建築コンサルティング事業

2-3a 建築コンサルティング事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高
 - ノ) suzukuri Div.の業態転換に伴う完工棟数減少により売上高減少
 - ナ) 半導体不足の影響による工期遅延により売上高減少
 - エ) ナックとの共同開発商品の販売好調により売上高増加
- ≫ 営業利益
 - ナ) 販売費及び一般管理費削減により黒字転換
 - エ) 売上高増加に伴い営業利益増加

注) ノ：ノウハウ販売部門（suzukuri Div.含む） ナ：ナックスマートエネルギー(株) エ：エースホーム(株)

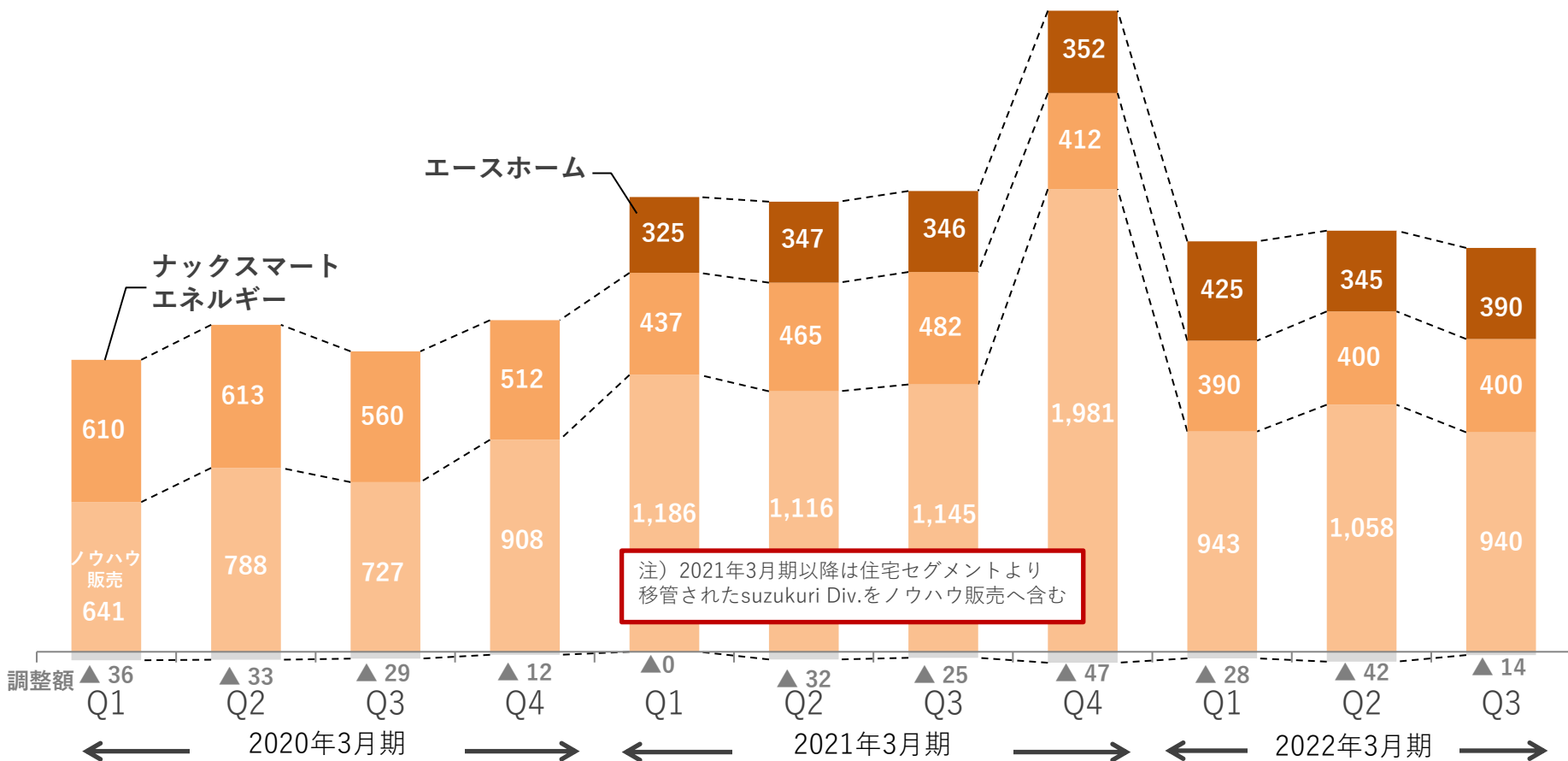


(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-3b 建築コンサルティング事業 売上高／営業利益の四半期推移

| 売上高 (百万円) | | | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1,216 | 1,368 | 1,258 | 1,409 | 1,949 | 1,896 | 1,950 | 2,699 | 1,732 | 1,760 | 1,717 |
| 営業利益 | | | | | | | | | | |
| 60 | 192 | 147 | 330 | ▲ 25 | 138 | 188 | 506 | 84 | 212 | 113 |

売上高四半期推移



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-3c 建築コンサルティング事業 第51期以降の重点施策

- 〉 ノウハウ販売部門：工務店の価値最大化を図ることを目的に、
 DXおよびVRによる非対面型の新たなサービスを提供
- 〉 ナックススマートエネルギー(株)：国や自治体の省エネ施策が軸足を置く住宅市場への
 販促活動を強化
- 〉 エースホーム(株)：事業間シナジーを創出する住宅商品の追加



ノウハウ販売 セミナー



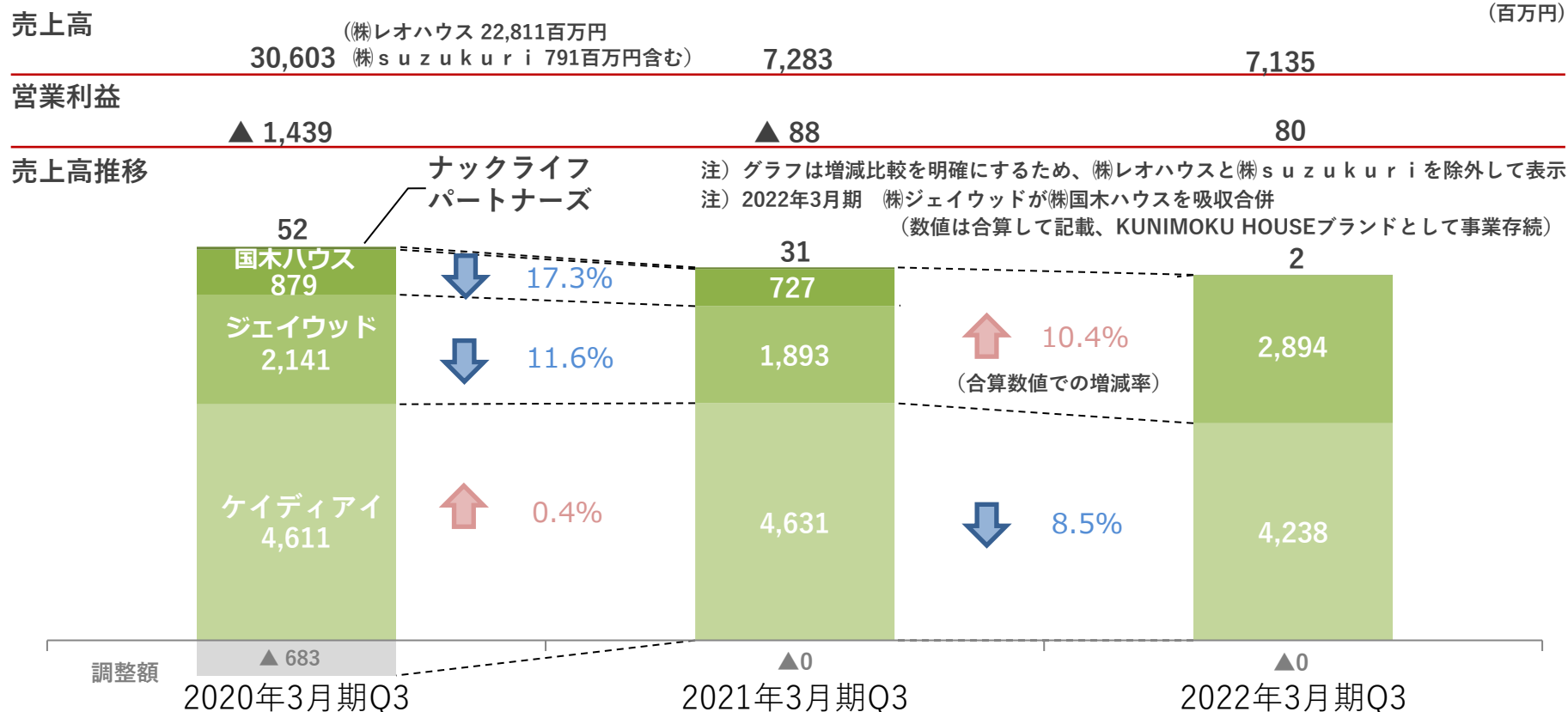
2. セグメント別業績

2-4. 住宅事業

2-4a 住宅事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高：ケ) 土地仕入の苦戦およびウッドショックによる工期遅延により売上高減少
 ジ) 土地付きの建売住宅の売上棟数増加や一棟単価の改善により売上高増加
- ≫ 営業利益：ケ) 住宅需要増加による土地価格上昇が販売価格向上へ寄与し営業利益増加
 ジ) 前期実施した店舗の統廃合・移転による
 販管費及び一般管理費の削減により営業損益が改善

注) ケ：(株)ケイディアイ ジ：(株)ジェイウッド ナ：(株)ナックライフパートナーズ



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

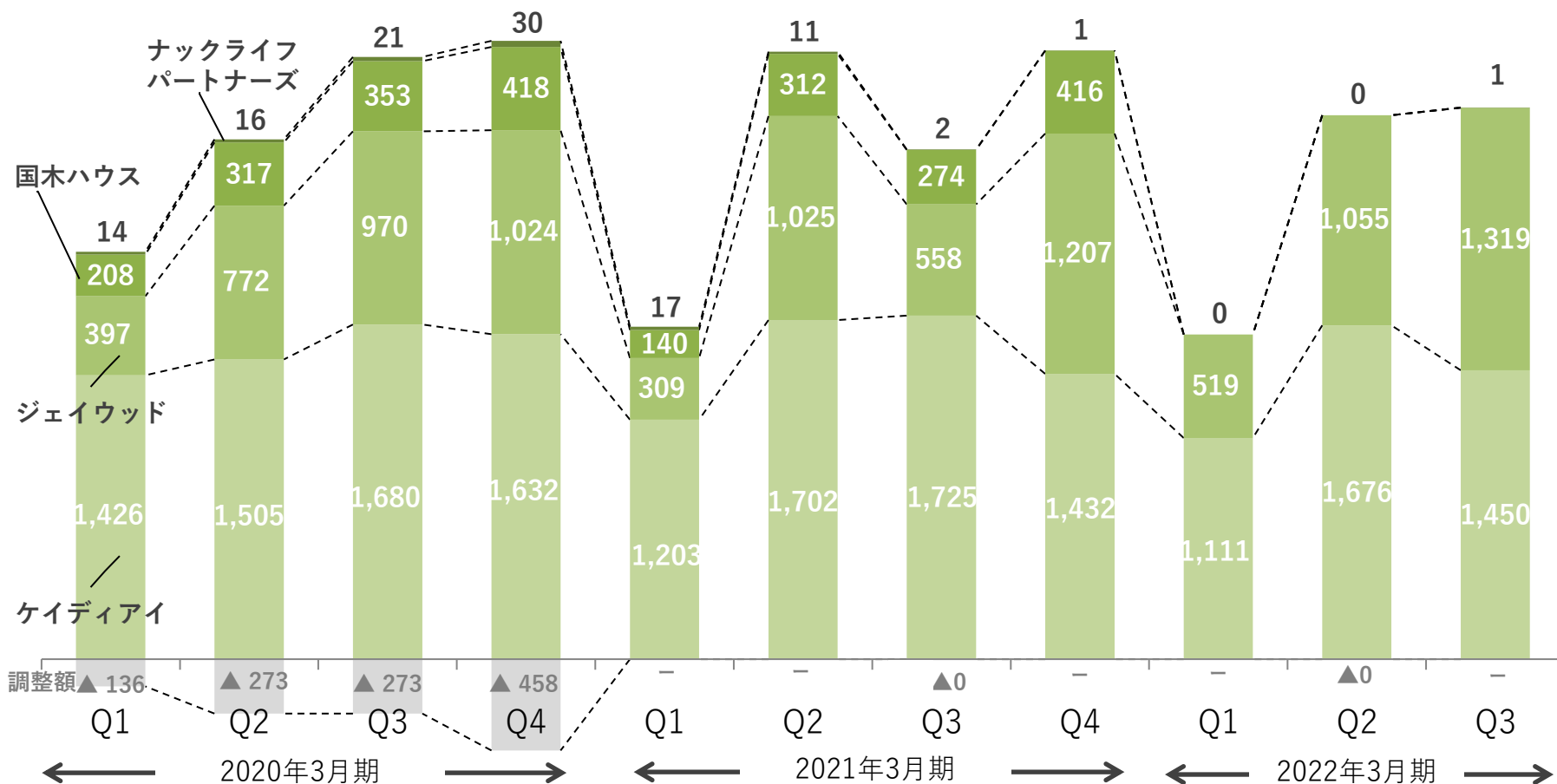
2-4b 住宅事業 売上高／営業利益の四半期推移

注) 表内の売上高および営業利益は、(株)レオハウスおよびsuzukuri Div.を含んだ数値

| 売上高 (百万円) | | | | | | | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 7,408 | 13,085 | 10,108 | 15,497 | 1,670 | 3,051 | 2,562 | 3,057 | 1,631 | 2,732 | 2,771 | |
| 営業利益 | | | | | | | | | | | |
| ▲ 1,350 | 261 | ▲ 350 | 894 | ▲ 156 | 72 | ▲ 4 | 163 | ▲ 114 | 53 | 142 | |

売上高四半期推移

注) グラフは増減比較を明確にするため、(株)レオハウスとsuzukuri Div.を除外して表示



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-4c 住宅事業 第51期以降の重点施策

- » (株)ジェイウッド：吸収合併した(株)国木ハウスを含む2社の経営資源集中と経営効率化を図るとともに、双方の強みを活かした事業を展開
- » (株)ケイディアイ：売上高増加と収益性強化を目的とする営業エリア拡大の進行
 (東京23区外への展開)

KDI-HOME

Kindness, Development, Integrity



 株式会社 **ジェイウッド**



**KUNIMOKU
 HOUSE**



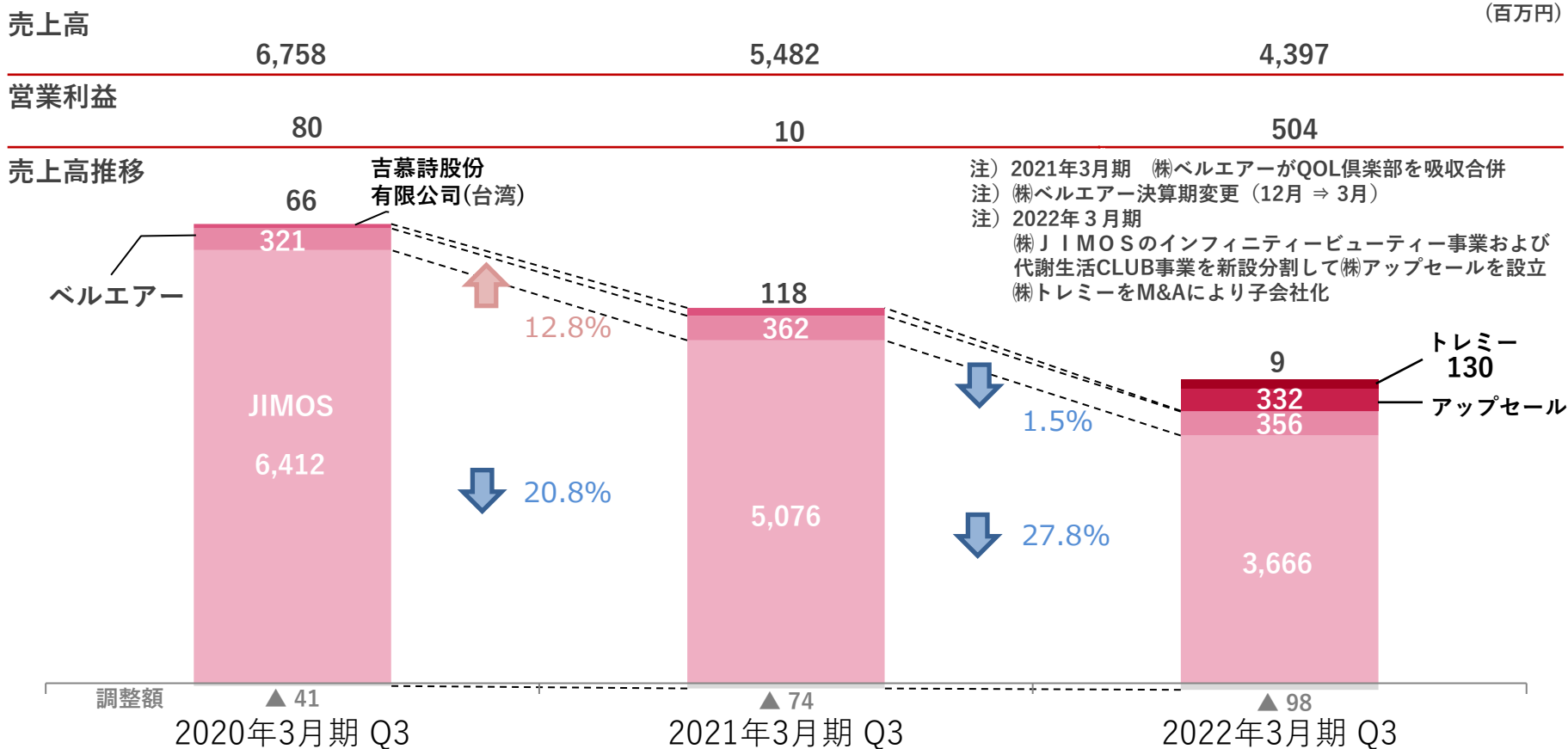
2. セグメント別業績

2-5. 美容・健康事業

2-5a 美容・健康事業 売上高および営業利益推移

- ≫ 売上高 : J) 2019年7月発覚のECサイトへの不正アクセスに起因する顧客数減少および感染症長期化によるメイクアップ商品出荷減により売上高減少
 べ) 栄養補助食品の顧客数減少をEC販売強化が補い売上高は前年同期比同水準
- ≫ 営業利益: J) 効率的な広告費運用による販売費及び一般管理費削減により営業利益増加
 べ) 人件費や業務委託費等の販売費及び一般管理費減少により営業利益増加

注) J: (株)JIMOS ベ: (株)ベルエアー 吉: 吉慕詩股份有限公司(台湾) ア: (株)アップセール



2-5b 美容・健康事業 売上高／営業利益の四半期推移

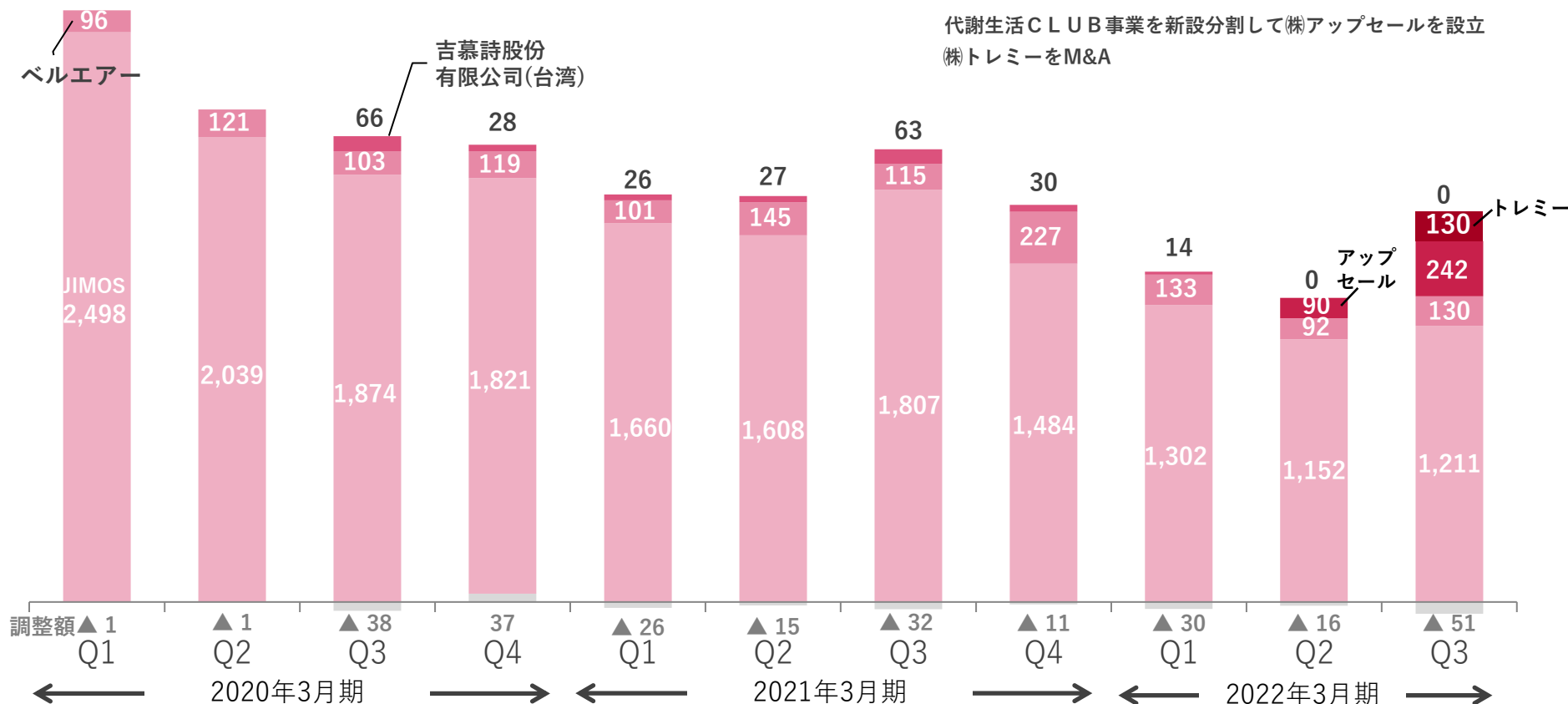
| 売上高 (百万円) | | | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 2,593 | 2,158 | 2,005 | 2,006 | 1,763 | 1,765 | 1,954 | 1,730 | 1,419 | 1,319 | 1,658 |
| 営業利益 | | | | | | | | | | |
| ▲136 | 41 | 175 | 44 | ▲67 | ▲80 | 158 | 112 | 183 | 128 | 193 |

売上高四半期推移

注) ㈱ベルエアー決算期変更 (12月 ⇒ 3月) のため、2021年3月期 Q4は6ヶ月決算

注) 2021年3月期 ㈱ベルエアーがQOL倶楽部を吸収合併

注) 2022年3月期 ㈱JIMOSのインフィニティービューティー事業および代謝生活CLUB事業を新設分割して㈱アップセールを設立
㈱トレミーをM&A



(※) 調整額：主にセグメント内の売上高

2-5c 美容・健康事業 第51期以降の重点施策

- ≫ (株) J I M O S : 基礎化粧品の機能強化等による新規顧客獲得および新ブランド「SINN PURETÉ」の浸透と拡販
- ≫ (株) ベルエアー : 販路拡大を目的とする販売形態多様化とそれに伴う一般市場向け製品開発
- ≫ (株) トレミー : 顧客ニーズに合わせた提案と新たな商品提供
- ≫ (株) アップセール : 自社ECサイトおよびECモールを中心としたEC市場への注力



macchia
MACCHIA LABEL
マキアレイベル



 coyori



SINN PURETÉ
natural & organics



 TOREMY



ベルエアー



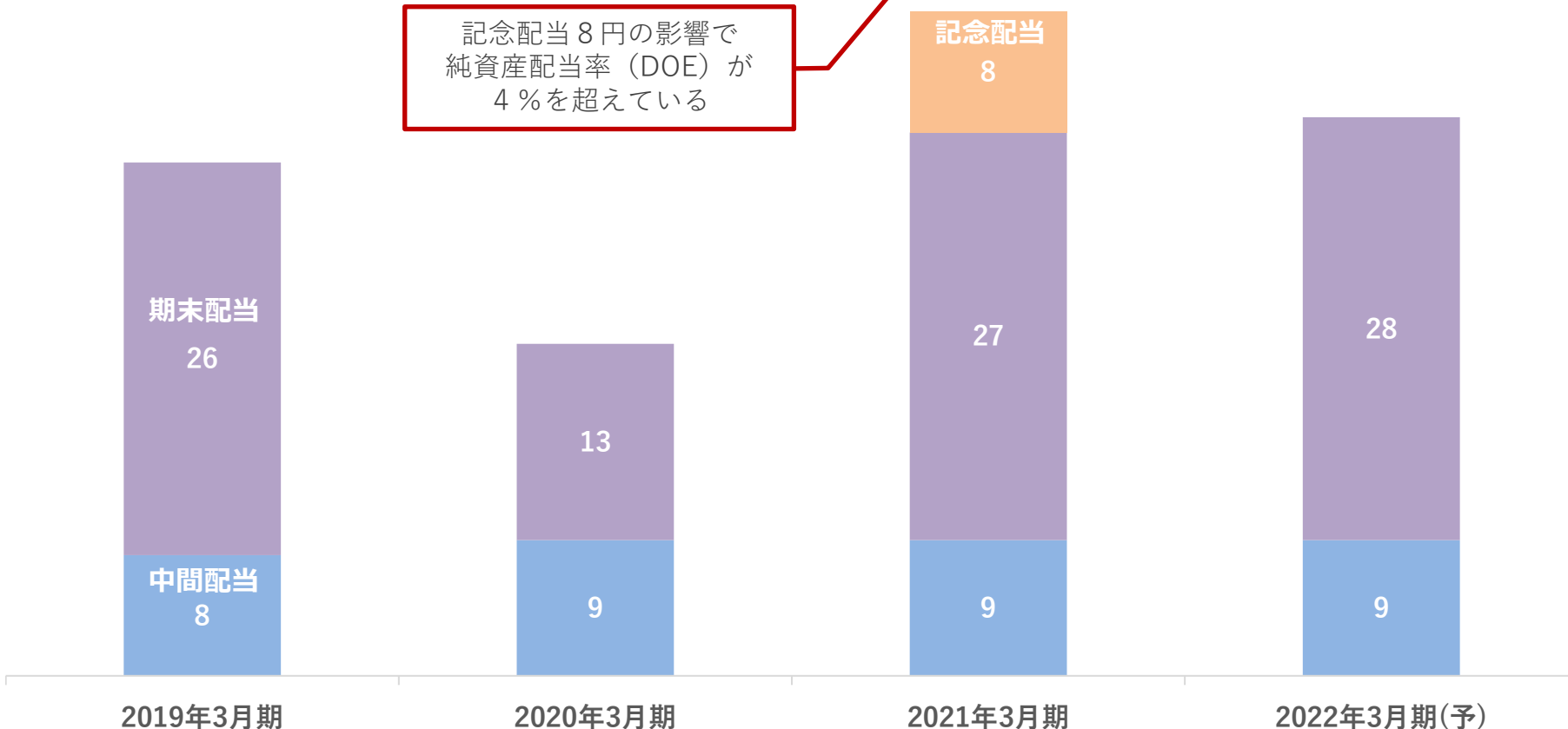
UP SALE

3. 配当

3-1 配当方針および配当実績、配当予想

配当方針：純資産配当率(DOE) 4%かつ配当性向100%以内

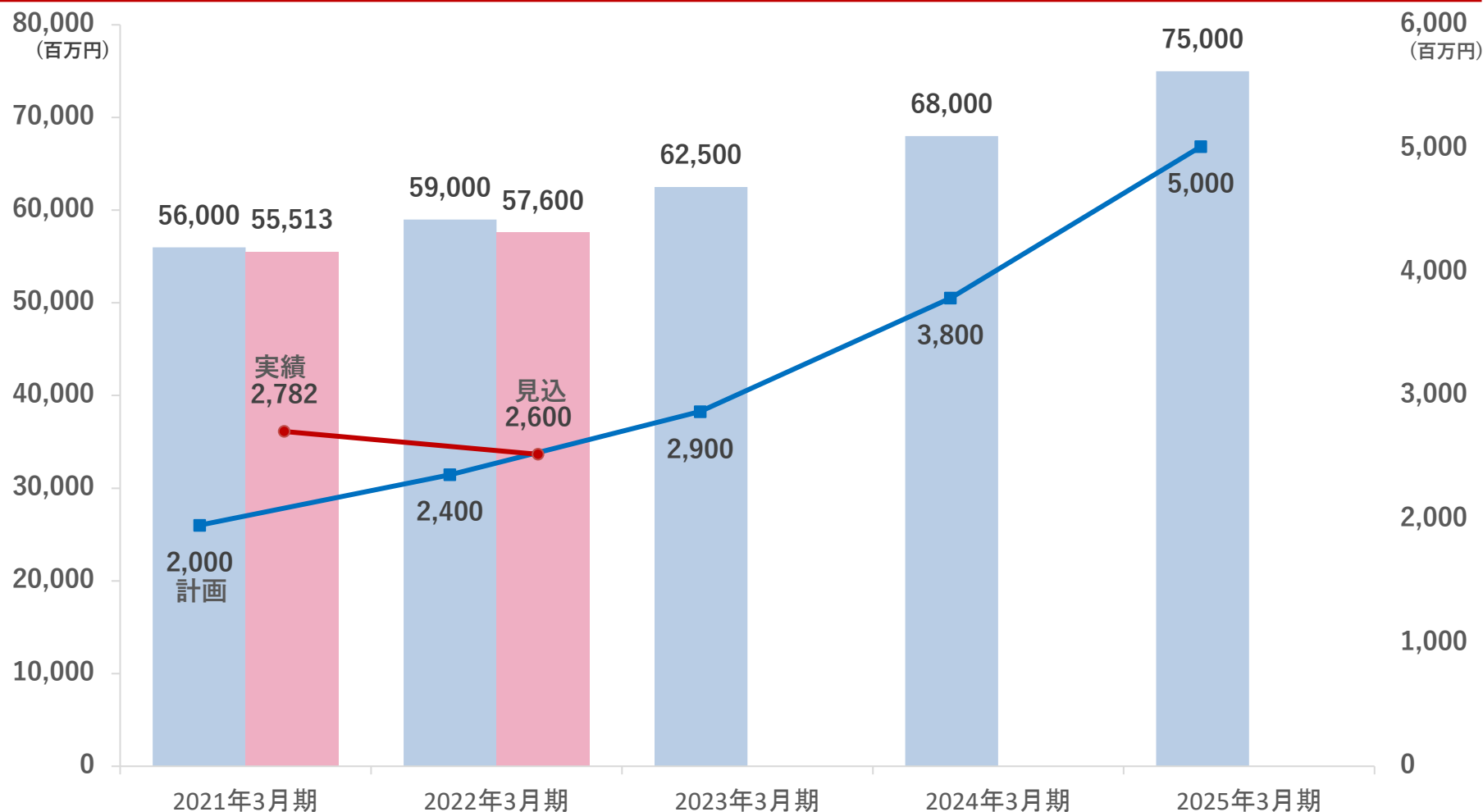
| | | | | |
|--------------|-------|-------|-------|-------|
| 年間配当額 | 34 | 22 | 44 | 37 |
| 純資産配当率 (DOE) | 3.9% | 2.5% | 4.8% | — |
| 配当性向 | 84.3% | 95.9% | 53.6% | 51.8% |



4. 中期経営計画

4-1 中期経営計画の状況

- ≫ 2022年3月期は主にクリクラ事業およびレンタル事業で将来の事業拡大に向けて積極的な投資をするため、前期比減収減益の見込みとなるが、中期計画に対しては減収増益を見込む



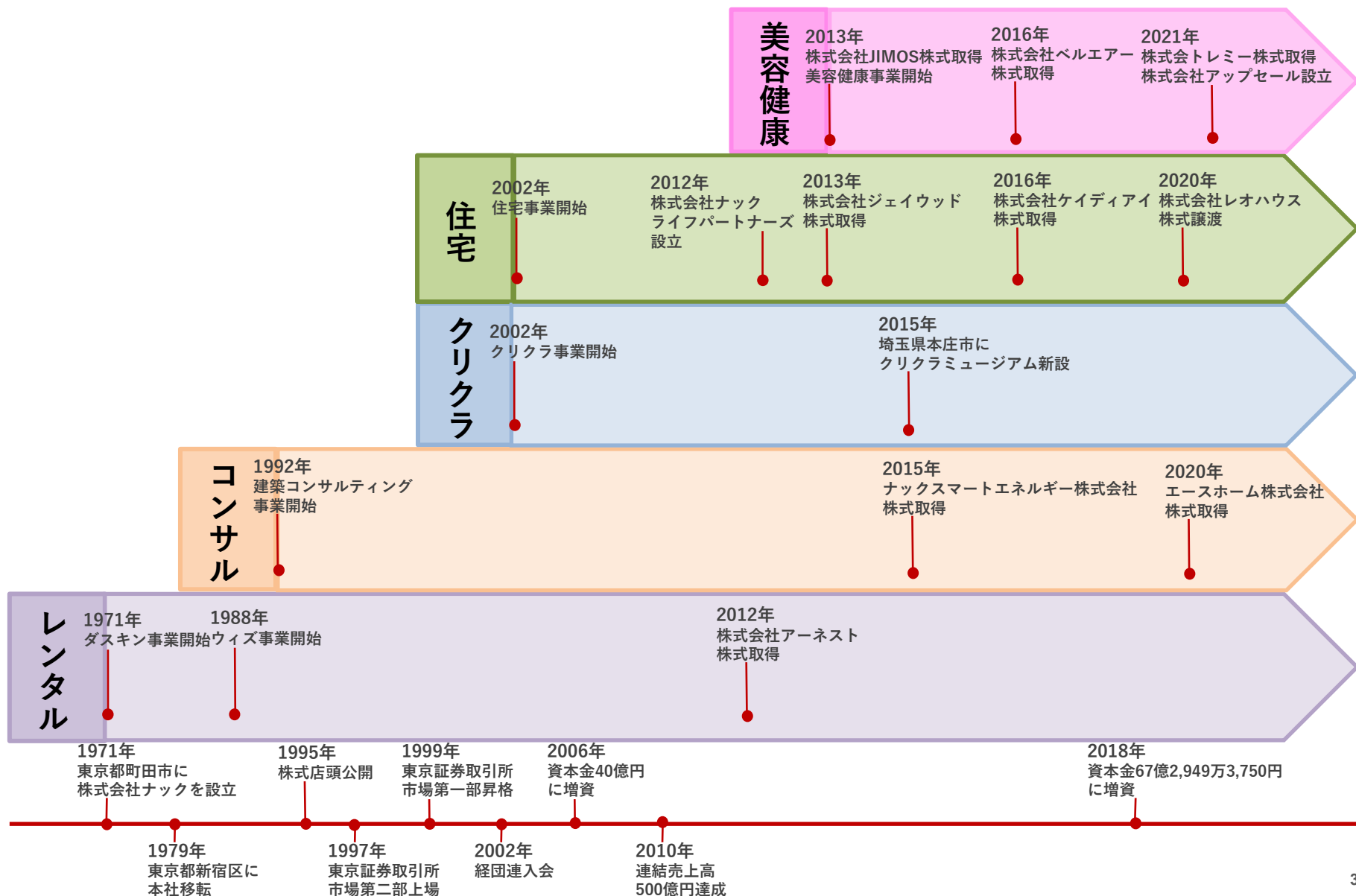
5. 会社概要

5-1 会社概要

(2021年9月末 現在)

| | |
|------------|--|
| 商号 | 株式会社ナック (NAC CO., LTD.) |
| 所在地 | 東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 新宿センタービル42階 |
| 設立 | 1971年5月20日 |
| 代表者 | 代表取締役社長 吉村 寛 |
| 連結子会社 | <p>レンタル 株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業)</p> <p>コンサル ナックスマートエネルギー株式会社 (省エネ商材販売・工事) エースホーム株式会社 (住宅フランチャイズ事業)</p> <p>住宅 株式会社ジェイウッド (住宅事業) 株式会社ケイディアイ (住宅事業) 株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)</p> <p>美容健康 株式会社 JIMOS (美容・健康事業) 株式会社ベルエアー (美容・健康事業) 吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業) 株式会社トレミー (受託製造) ※ 2021年7月子会社化 株式会社アップセール (美容・健康事業) ※ 2021年9月設立</p> |
| 従業員数 (正社員) | 連結1,649名 (パートタイマー、アルバイトは除く) |
| 資本金 | 6,729,493,750円 |
| 発行済株式数 | 24,306,750株 (一単位:100株) |
| 株主数 | 11,440名 (自己名義株式を除く総株主数) |

5-2 ナックグループのあゆみ

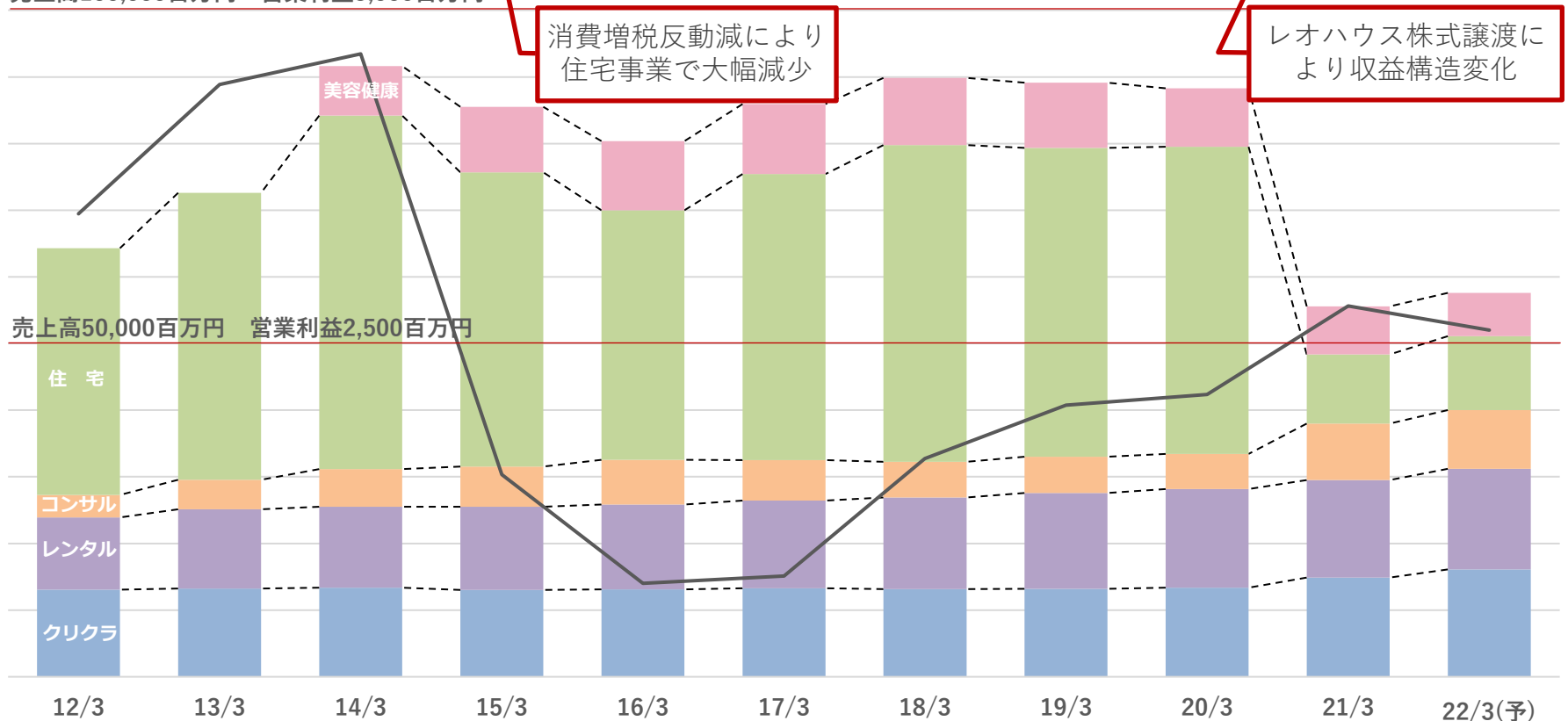


5-3 ナックグループ業績（過去10期＋予想）

| | | | | | | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 64,307 | 72,621 | 91,630 | 85,443 | 80,302 | 85,901 | 89,818 | 89,111 | 88,222 | 55,513 | 57,600 |
| 営業利益 | 3,474 | 4,444 | 4,672 | 1,517 | 701 | 756 | 1,637 | 2,037 | 2,118 | 2,782 | 2,600 |

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）

売上高100,000百万円 営業利益5,000百万円



消費増税反動減により
住宅事業で大幅減少

レオハウス株式譲渡に
より収益構造変化

売上高50,000百万円 営業利益2,500百万円

- 2012年3月 アーネスト子会社化
- 2012年11月 ナックライフパートナーズ設立
- 2013年7月 JIMOS子会社化 美容・健康事業開始
- 2013年7月 ジェイウッド子会社化
- 2015年4月 クリクラ本庄工場新設 (埼玉県本庄市)
- 2015年9月 ナックススマート エネルギー子会社化
- 2016年5月 ケイディア子会社化
- 2016年12月 ベルエアー子会社化
- 2017年6月 国木ハウス子会社化
- 2018年9月 株式会社ダスキンと資本業務提携契約締結
- 2018年12月 JIMOSがインフィニティビューティーを子会社化
- 2020年2月 エースホーム子会社化
- 2020年5月 レオハウス株式譲渡
- 2021年7月 トレミー子会社化
- 2021年9月 アップセール設立

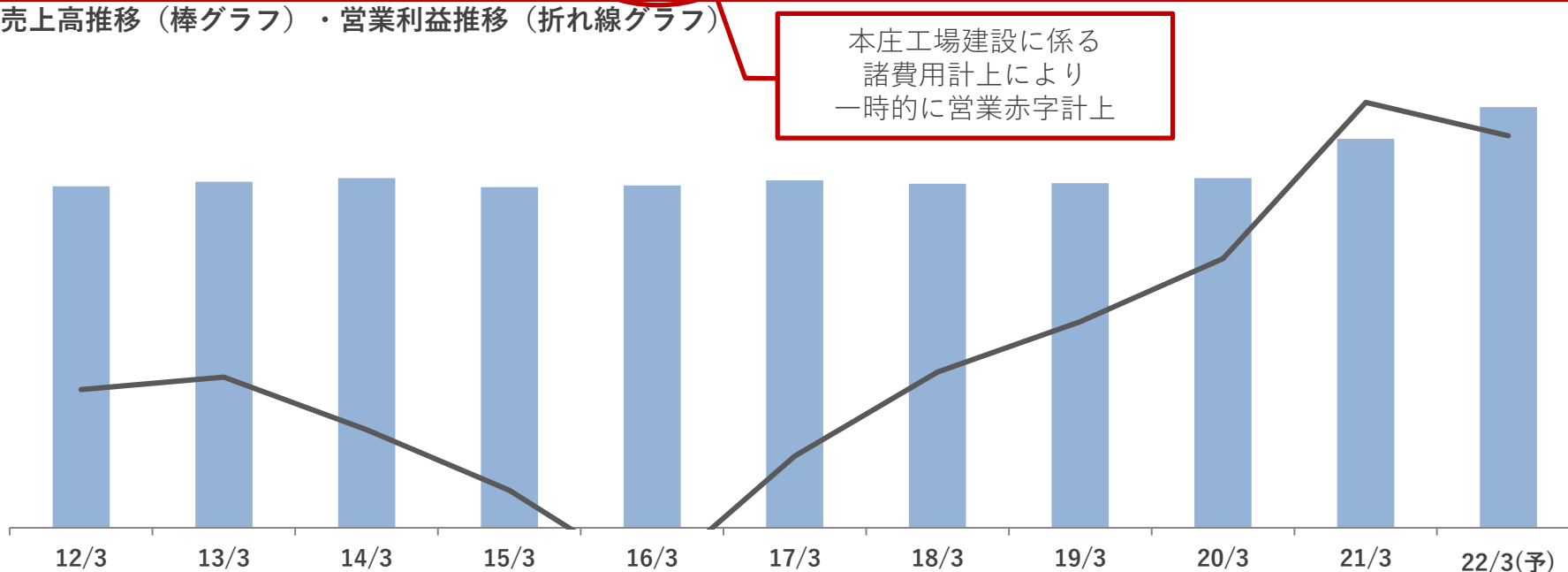
5-4 事業紹介 クリクラ事業

主な構成：(株)ナック クリクラ事業部

- 宅配水「クリクラ」及び次亜塩素酸水溶液「ZiACO(ジアコ)」の製造・販売
- クリクラチェーンの本部を運営（加盟店約500社）
- **11年連続**お客様満足度**No.1**（2021年12月ニフティ株式会社調べ「宅配水に関する調査」）
- **業界初**のHACCP認証、ecoマークを取得、**業界初**の研究開発専門センター設立
- 2015年4月に埼玉県本庄市に製造工場およびクリクラミュージアム設立

| | 12/3 | 13/3 | 14/3 | 15/3 | 16/3 | 17/3 | 18/3 | 19/3 | 20/3 | 21/3 | 22/3(予) |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 売上高 | 13,059 | 13,235 | 13,376 | 13,033 | 13,095 | 13,293 | 13,158 | 13,179 | 13,375 | 14,881 | 16,100 |
| 営業利益 | 529 | 576 | 375 | 143 | ▲201 | 274 | 596 | 788 | 1,030 | 1,627 | 1,500 |

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



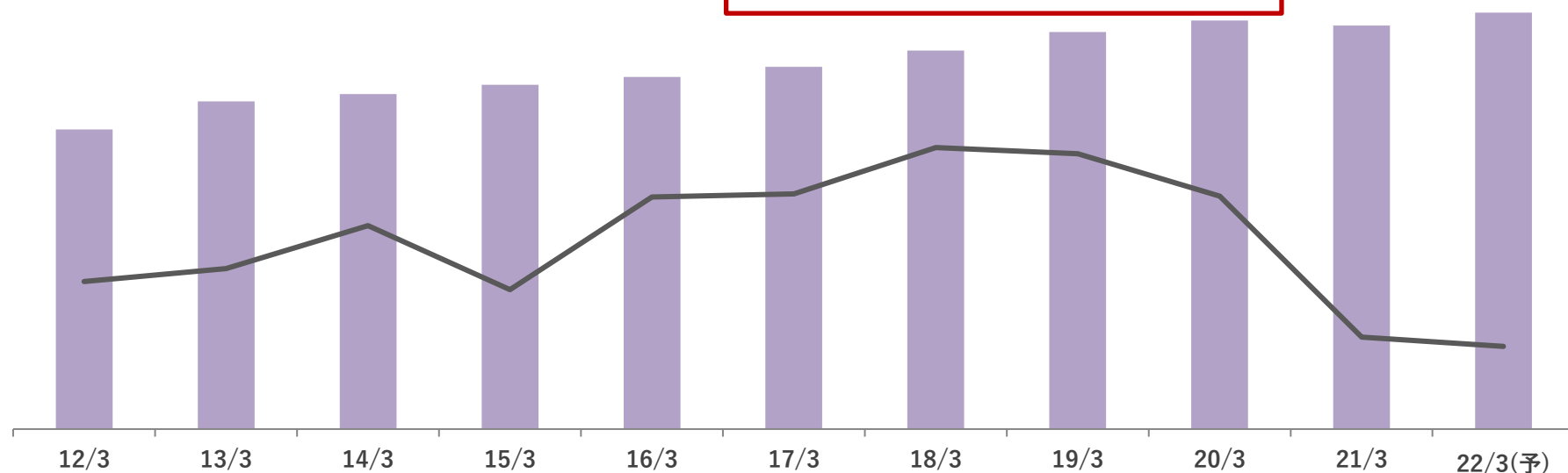
5-5 事業紹介 レンタル事業

主な構成：(株)ナック レンタル事業部、(株)アーネスト

- ダストコントロール商品と害虫駆除器のレンタル・販売及び定期清掃業務等
- ダスキンプランチャイズディーラー**売上No.1**（約1,900社中）
- **日本初**の厚生労働省承認飲食店向け害虫駆除器「with」
- 2012年3月 (株)アーネストを子会社化（ビルメンテナンス事業）
- 2018年8月 (株)ダスキンの資本業務提携契約を締結

| 売上高 | | | | | | | | | | | (百万円) |
|----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 10,865 | 11,884 | 12,147 | 12,485 | 12,765 | 13,135 | 13,727 | 14,394 | 14,808 | 14,626 | 15,100 | |
| 営業利益 | | | | | | | | | | | |
| 1,535 | 1,582 | 1,738 | 1,505 | 1,841 | 1,853 | 2,021 | 1,998 | 1,844 | 1,333 | 1,300 | |
| 売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ） | | | | | | | | | | | |

(株)ダスキンの資本業務提携による
事業開始時の先行投資により費用増加



5-6 事業紹介 建築コンサルティング事業

主な構成：(株)ナック 建築コンサルティング事業部、ナックススマートエネルギー(株)、
エースホーム(株)

□ 地場工務店への建築ノウハウ商品及び建築部資材の販売と施工、住宅フランチャイズ事業

■ ナック会員工務店 **約7,000社**

■ 2015年9月 ナックススマートエネルギー(株)を子会社化 (省エネ商材販売・施工)

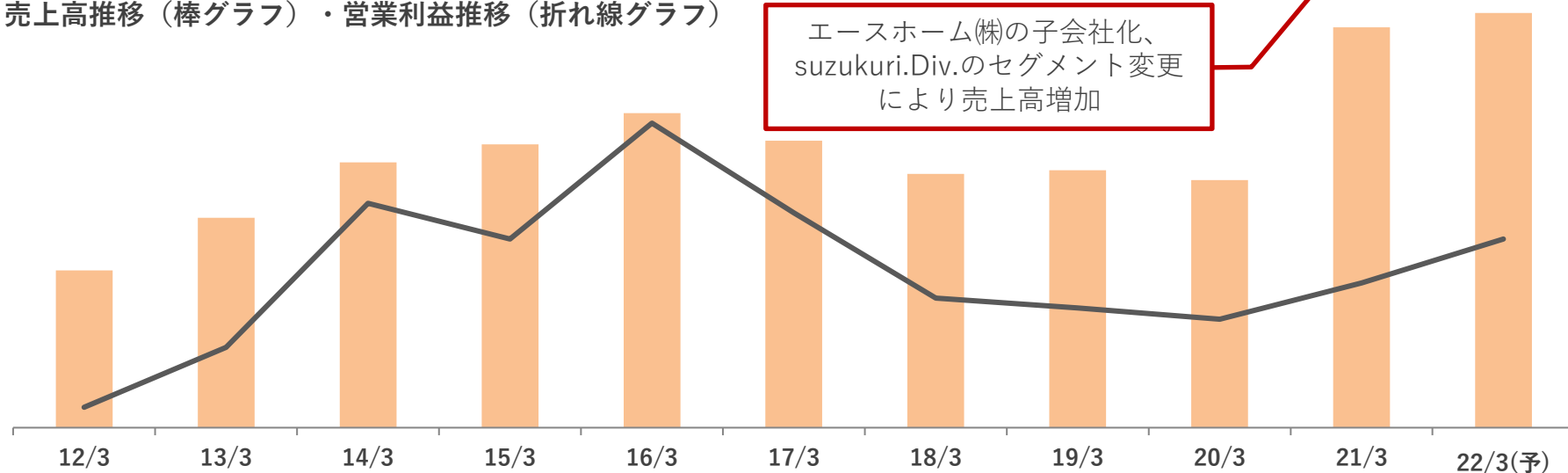
■ 2017年4月 (株)suzukuriを子会社化 (異業種と提携した住宅事業を展開)

(2020年4月に住宅事業セグメントから変更後、suzukuri Div.として継続)

■ 2020年2月 エースホーム(株)を子会社化 (住宅フランチャイズ事業)

| | | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|----------------|
| 売上高 | 3,336 | 4,455 | 5,628 | 6,014 | 6,676 | 6,089 | 5,383 | 5,459 | 5,251 | 8,495 | (百万円) 8,800 |
| 営業利益 | 543 | 670 | 976 | 900 | 1,146 | 956 | 775 | 754 | 730 | 807 | 900 |

売上高推移 (棒グラフ) ・ 営業利益推移 (折れ線グラフ)



5-7 事業紹介 住宅事業

主な構成：(株)ケイディアイ、(株)ジェイウッド、(株)ナックライフパートナーズ

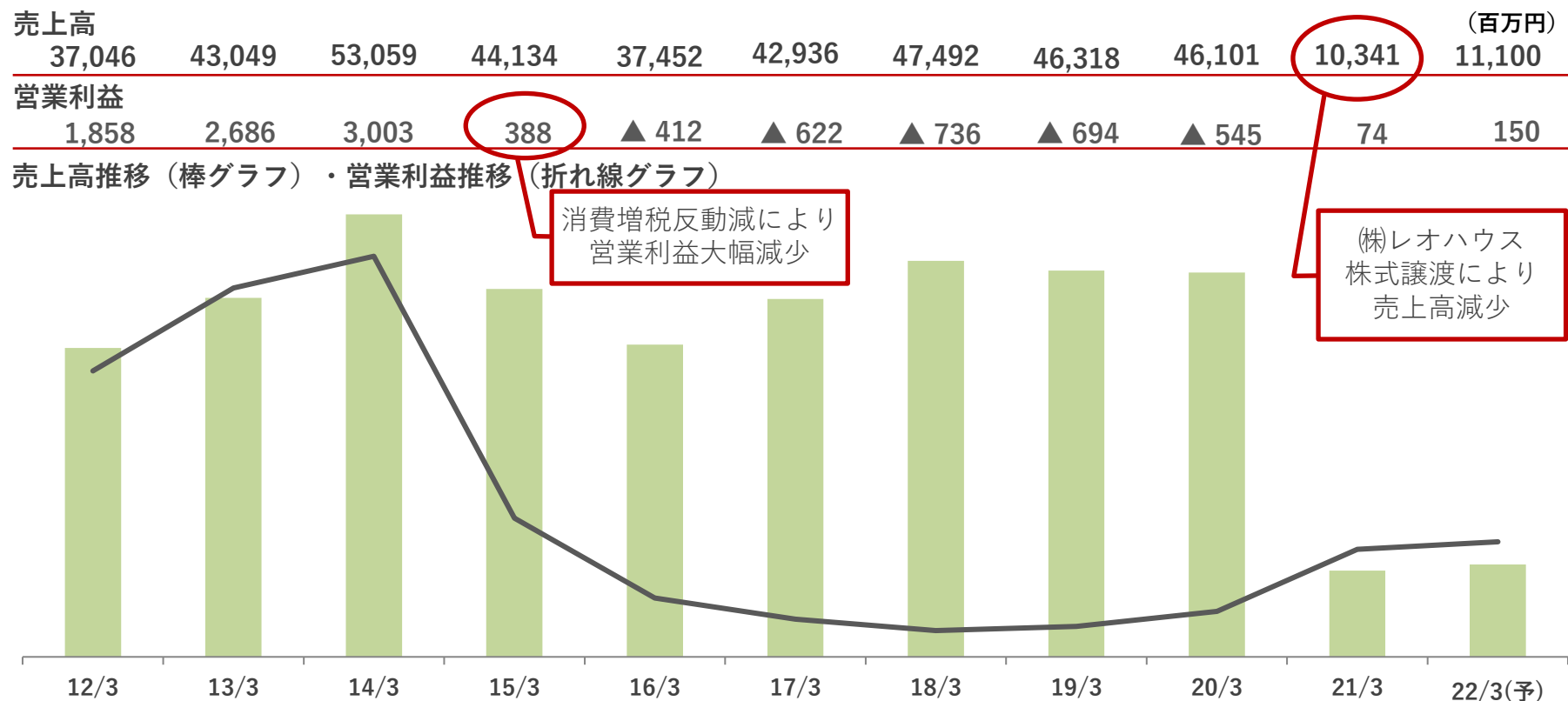
□ 戸建注文住宅の建築請負、分譲住宅の販売及びそれに付随する金融・保険業務

■ 2013年7月 (株)ジェイウッドを子会社化 (自然素材の注文住宅)

■ 2016年5月 (株)ケイディアイを子会社化 (首都圏での分譲・注文住宅)

■ 2017年6月 (株)国木ハウスを子会社化 (北海道で住宅事業を展開)

(2021年4月 (株)ジェイウッドへ吸収合併)



5-8 事業紹介 美容・健康事業

主な構成：(株)JIMOS、(株)ベルエアー、(株)トレミー、(株)アップセール

□ 化粧品・健康食品及び美容材料等の通信販売

■ 2013年7月 (株)JIMOSの子会社化により美容・健康事業参入

40～60代の女性を中心に、基礎化粧品が主力

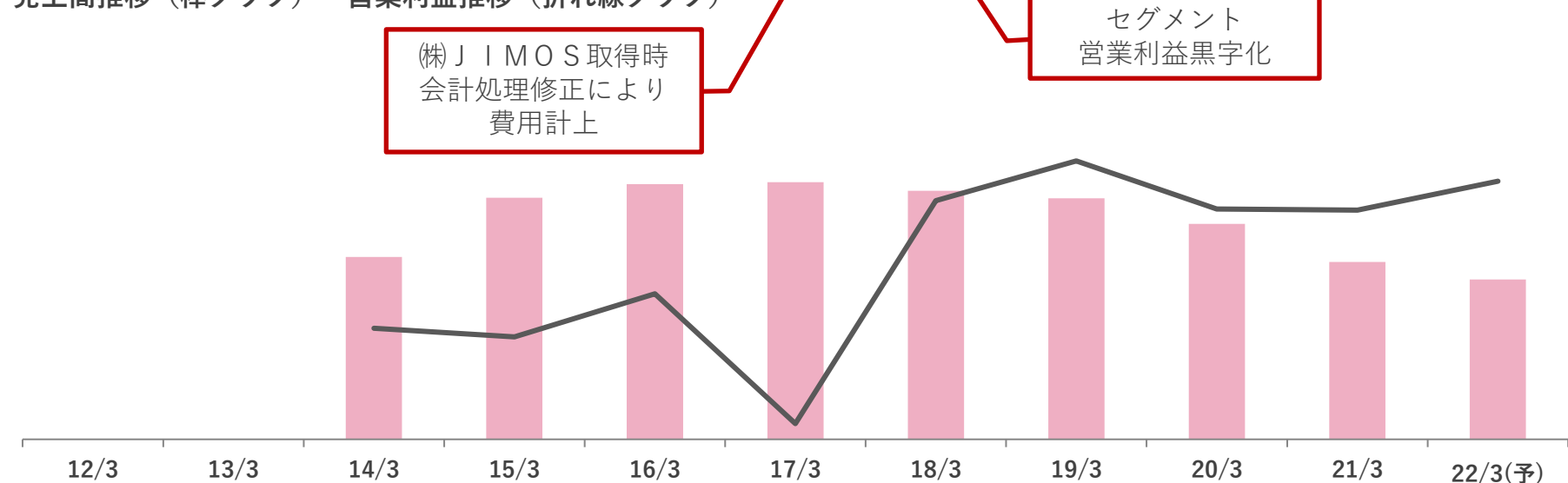
■ 2016年12月 (株)ベルエアーを子会社化（サプリメント販売）

■ 2021年7月 (株)トレミーを子会社化（化粧品の受託製造）

■ 2021年9月 (株)アップセールを設立

| 売上高 | 7,421 | 9,825 | 10,378 | 10,463 | 10,115 | 9,801 | 8,764 | 7,213 | (百万円) 6,500 |
|------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|----------------|
| 営業利益 | ▲ 199 | ▲ 222 | ▲ 105 | ▲ 457 | 147 | 255 | 125 | 122 | 200 |

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



Best Communication
NAC